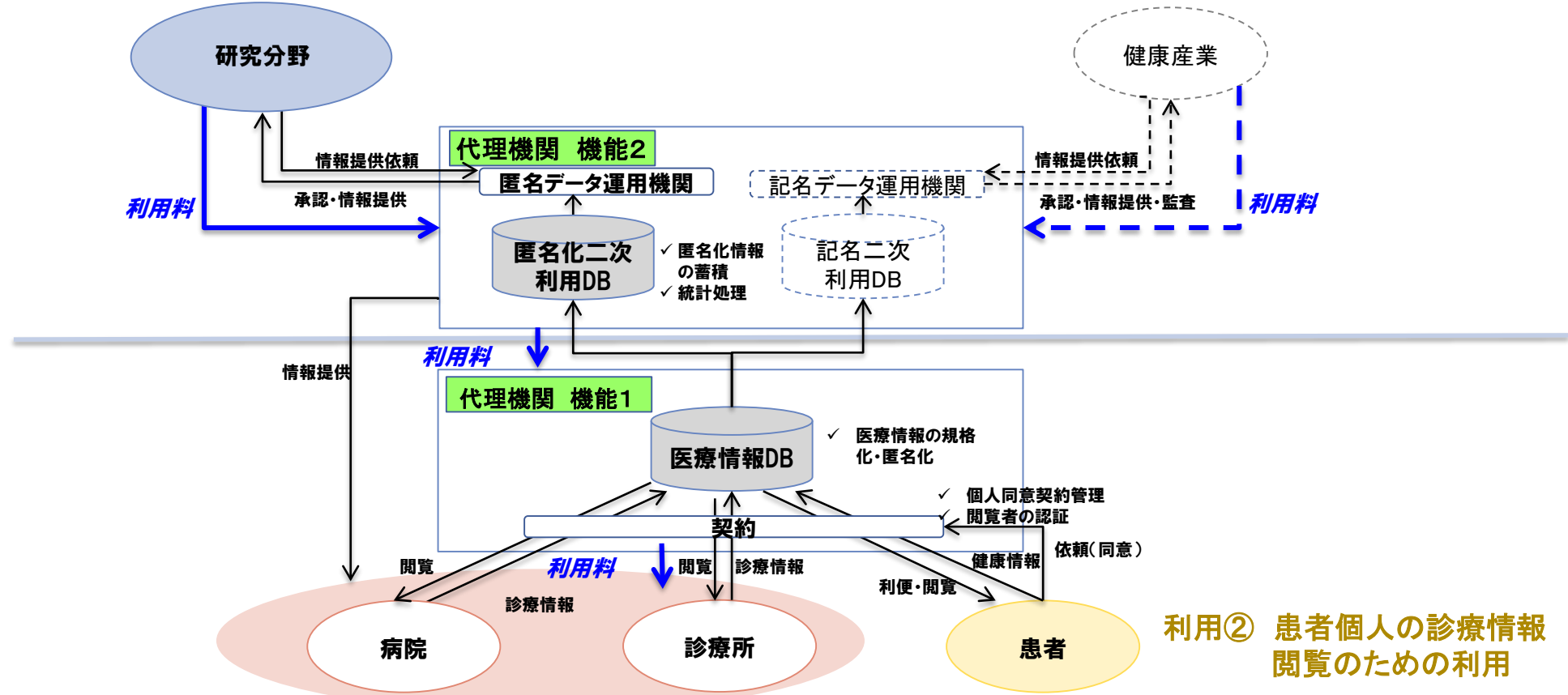


利用③ 研究分野等による匿名データの二次利用

<製薬企業>  
10社以上  
<その他>  
大学病院、検査・医療機器、医薬品卸など

利用④ 健康産業等による記名データの二次利用

<健康産業等>  
・病院、診療所、調剤薬局：電子お薬手帳による服薬管理  
・健康食品業界：疾患による食材配給、サプリメント提供など  
・介護センター：医療機関等と連携した介護サービスの提供 など



利用② 患者個人の診療情報閲覧のための利用

利用① 医療機関での診療支援のための利用

<参加医療機関>  
宮崎大学病院、京都大学病院、京都府立医科大学病院、大分大学病院、久留米大学病院、県立宮崎病院、県立延岡病院、県立日南病院、宮崎市郡医師会病院、国立病院機構都城病院、沖縄県立中部病院、  
診療所 30施設程度(宮崎県、京都府、大分県)、調剤薬局 30施設程度(宮崎県、京都府、大分県)、日本健康倶楽部(健診)